

リサイクル講座に行こう!

21(金)・22(土)

包丁とぎ講座

家庭で切れなくなった包丁を自分で研ぎ、リサイクルしましょう。

時間 9時30分～11時

持ち物 包丁(3丁まで)、タオル

費用 500円

26(水) 廃材木工講座

ごみストッカー

廃材でごみストッカー(30ℓ用)を作ります。

時間 9時30分～12時

費用 1,200円



27(木) 廃材木工講座

二人掛け用ベンチ

廃材で二人掛け用ベンチ(幅85cm×奥行40cm×高さ42cm)を作ります。

時間 9時30分～12時

費用 2,000円

28(金) 廃材木工講座

丸いす2セット

廃材で丸いす(直径30cm×高さ50cm)を作ります。

時間 9時30分～12時

費用 1,000円



共通事項

定員 各5人(申込順)

場所・申込・問合せ リサイクルプラザ

申込期間 4(火)9時～

(新港南1・22) ☎64・3196 ※月曜・祝日休館

4/2 世界自閉症啓発デー

4/2～8 発達障害啓発週間

この機会に自閉症や発達障害について一緒に考えましょう。

問 障がい福祉課 ☎72・3194 ☎75・2270

石狩市の取り組み

シンボルカラーを使ったブルーリボンや、啓発リーフレットをりんくるで配布します。また、市役所1階ロビーでは世界自閉症啓発デーについて呼びかけます。

あなたもブルーリボンを身に着けて、自閉症や発達障害への理解・関心を深めませんか?



発達障害の子を見かけたら

発達障害の子どもがパニックを起こすと、「なぜ親は厳しく叱らないんだ」と周囲はイライラしてしまうかもしれません。しかし、少しの間待つ方が、叱って抑えつけるよりも早く混乱から抜け出すことも。

また、子どもが道路で寝るなどしたとき、移動を手伝うと家族の助けになる場合もあります。

このように「発達障害の子どものパニックだから、そのうち落ち着くだろう」と、周囲が知識を持って見守るだけでも、本人や家族はずいぶんと楽になります。

厚田区に新たな地域おこし協力隊が3/1に着任しました。道の駅石狩「あいろーど厚田」の人気商品「たご飯」のレシピ継承を基本の活動としながら、地域を盛り上げます。

問 厚田区地域おこし協力隊 ☎78・2020

厚田区 新地域おこし 協力隊

どんなことをやってみたい?

厚田で暮らしながら、オープンカーで石狩の魅力を世界中に発信したい!



たけばやししゅう

竹林秀 (23歳)

出身	札幌市
前住所	東京都杉並区
前職	法律事務所
家族構成	父・母・妹・弟
特技	行動力! 体力!
資格	ファイナンシャルプランナー2級
趣味	ドライブ、旅行、映画鑑賞 (特に「タイタニック」)
好きな食べ物	カレーライス
好きな音楽	レゲトン (プエルトリコの音楽)

厚田は祖父母の憧れの場所でした。私も海外などいろいろな地域を訪ねた中で厚田にひかれ、今回応募しました。分からないことばかりですが、精いっぱい頑張りますので、厚田の一員としてこれからよろしくをお願いします!